

出題のねらい

大問Iは文法力と語彙力を問う問題です。高等学校の英語教科書で学ぶ基本的な文法事項や語彙・表現が出題されます。

大問IIは空所補充形式で英文を完成させる問題です。文法力とともに、文脈を理解し、英文全体の意味を把握する力が問われます。

大問IIIは会話文です。前後の文脈把握、会話のテーマへの理解力に重点を置いた出題となっています。

大問IVは長文読解問題、パンデミックの期間中に廃棄されかねない農作物の有効利用に取り組む大学生の活動について述べた文章ですが、英文の要点に関する理解度を問う出題です。

大問Vは並べ替えによる英文完成問題です。語句を並べ替え、意味の通る正しい英文を完成する力を問います。

【I】
【解 答】 (20点)

1	②	2	③	3	②	4	①	5	④
6	②	7	③	8	②	9	②	10	③

(2点×10)

【解 説】

- 「病気の赤ん坊を病院に連れて行ったが、休診ということが分かった」という意味ですから、結果を示す to 不定詞 only to が正解です。
- 「その場合は正午までに電話連絡します」の「その場合」を表す表現ですから in which case が正解です。
- 「ワクチンがウィルスの増殖をいかに防ぐか」という意味ですから、方法や状態を示す how がここには入ります。
- 「そのままの状態で置いておくように」ですから、as they are が正解です。
- 「昔のように渋滞はしていない」という意味ですから、as it used to be (「かつてそうだったように」) を選びます。
- break with ～は「～と別れる、～から離脱する」の意味です。
- 「もう一度京都に来ると、3回訪問したことになる」ですから、未来完了をここでは選択しましょう。
- It's time you went to bed は「就寝時間です」の意味です。It's time の後には過去形が来ることに注意してください。

- give in to ～は「～に屈する、～の感情に負ける」です。この文は「ジェームズは誘惑に負けるような人物ではない」という意味です。
- the sky is the limit. は「限界はない」という意味の慣用表現です。

【II】
【解 答】 (30点)

11	⑤	12	②	13	①	14	④	15	③
16	①	17	⑨	18	⑥	19	⑧	20	⑦

(3点×10)

【解 説】

- 「海は重要な役割を果たしている」という意味ですから、正解は important です。冠詞が an という点も注意してください。
- この後の文で救命ボートについて言及しています。ここから、海は美しくはあるが、同時に危険な場所という筆者の主張が分かります。正解は dangerous です。
- 「1年365日、1日24時間、1週7日間」と述べているところから、救命ボートは常に利用可能であると分かります。正解は available です。
- 救命ボートの基地は歴史的に海と関係のある場所にあると述べています。ここから、有名な観光地、もしくは漁業の中心地にそうした吉があることが推測されます。正解は famous です。
- 様々な種類の救命ボートが使用されるという実例がこの後に挙げてあります。ここに入る語は different です。
- 前の文で大きな船の乗船者を救助する例への言及があります。そうした船への救命ボートは大型のものだと推測できますが、その他のボートは小型であろうと考えられます。正解は smaller です。
- 直前の文の deep and stormy water との対比に注意してください。ここに入る語は shallow です。
- 救命ボートのボランティアで海に関係した仕事に就いている者はほとんどいないと述べていることから、こうしたボランティアの人々は普通の仕事をしていると推測できます。正解は ordinary です。
- be ready to help at a moment's notice (瞬時の連絡で救助に向かう準備をする) となります。
- put on their protective clothing で「救命具を身に着ける」という意味です。

【Ⅲ】

【解答】 (15点)

21	②	22	⑥	23	⑩	24	①	25	⑧
----	---	----	---	----	---	----	---	----	---

(3点×5)

【解説】

- (21) Yuki が There are two or three near here, though. (「でも、近くに2,3あるわ」と言っていますから、何か特定の場所について言及していることが分かります。正解は I am going to visit the aquarium. (「水族館に行くつもりです。)) です。
- (22) Amisha が I am thinking of going to Suma. (「須磨に行くつもり。)) と返答しているところから、どの水族館に行くつもりなのかを尋ねていることが分かります。
- (23) よく覚えていないけど、楽しかったと述べているところから、昔の自分の経験へ言及していることが分かります。
- (24) Yuki が a good noodle restaurant について話しています。ここから、昼食について話をしていることが分かります。
- (25) 出発時間と到着時間について話をしているところです。8時30分に出発すれば十分に時間があると言っています。

【Ⅳ】

【大意】

大学生のグループがパンデミックの災難を行動へと変えた時、彼らは自分たちの取り組みが飢えと食料廃棄と戦う全国的な運動になろうとは夢にも思っていなかった。

しかし、これこそ、the Farmlink Project が2020年以來成し遂げてきたことなのだ。何百万人もの若いボランティアを結集し、ほぼ7700万パウンドもの過剰食糧を確保し、それを困っている人々のもとへと届けたのである。農業従事者、環境、そして家族の糊口をしのぐと苦しんでいる人々をこの組織は同時に救済したのである。

「合衆国では4000万の人々が食糧確保に苦しんでいます。この人たちは次の食事がどうなるのか分からないままなのです。」と Farmlink の共同創設者 Aidan Reilly はこう語っている。「一方、合衆国では毎年1000億パウンド以上の食糧が廃棄されているのです。」

Reilly によれば、パンデミックが猖獗を極めた2020年春に開始したプロジェクトは、もともとは、苦しんでいる家族と食料バンクを支援しようというものであった。

「悪いニュースばかりでした。」と Reilly は言う。彼は当時 Brown University の3回生で、ロスアンゼルスから遠隔で授業を受けているところだった。「経済の破綻、政治への抗議、社会での抗議活動ばかりでした。自分でできることはほとんど無いような状況でした。」

Reilly と彼の幼馴染 James Kanoff は食糧不足に関するニュースを読んだり見たりしていた。また、地域の農場は買い手のつかない過剰農作物の廃棄を余儀なくされていることも学んだのだ。これは、特に、レストラン、学校、ホテルが休業、閉鎖されていたからである。

「びっくりするような写真を見ました。裏庭にジャガイモが山積みされていたり、何百万ガロンもの牛乳が地面に廃棄されているのです。」と Reilly は語る。

Reilly、Kanoff、コネチカットの Will および James Collier を含む中心メンバーは、全国の農場と連絡を取るべく、ズームやメールを通して共に活動に取り組んだのだ。

「非営利団体を立ち上げようと思っていませんでした。」と Reilly は話している。「多くの人が苦しんでいる。何か手を差し伸べられれば、それはすごいじゃないか。こんな風に考えていただけです。」

13000個の卵を寄付できるという農家がカリフォルニアにあると知った時、Reilly は自分で受け取りと配達を行うと申し出た。

「それがまさに最初の運搬でした。」Reilly は振り返る。「405号高速道路でクラクションを鳴らされながら、卵は後ろで飛び跳ねてる。食料バンクに届けようと頑張っていただけです。そうすれば2000人の食事を賄えるので

一般入試／英語(後期)

すから。」

それが数多くの食糧配達の最初だった。『あなたのもとにお届けします』をキャッチフレーズに、グループはU-Haulのトラックを借り受け、食料の受け取りと配達を自分の手で行おうとしたのだった。

「最初は多くの問題がありました。」とReillyは言う。「車軸を壊したのです。40,000パウンドのジャガイモの積み込みを間違え、もう一台のトラックとロープを使って荷積みを引っ張り出すことになりました。何とか上手くきましたけどね。」

Reillyによれば、最終的には学生たちはUber Freightから助成金の形で支援を受け、本職の運転手の助けを得て、100万パウンド以上の農作物をほんの2か月で農場から食料バンクに運ぶようになったのだ。彼らは感情のおもむくままに始めたプロジェクトをその過程を通して巨大な運送事業へと変えていったのである。噂は広まり、その結果、パンデミック期間中自宅にいた若者が次から次へと支援の手を差し伸べるようになったのだ。

「こうした人たちをまとめる最初となったのは幸運でしかありません。」とReillyは言う。「7000万パウンドの食糧を運んでいます。これはこのグループの努力の結果です。会うこともない人たちに食料を届けるために、仲間たちは可能な限り自分たちの時間を提供してくれています。」

Reillyによれば、Farmlinkは国内にて100以上の農園と300の地域社会と連携し、6400万食以上を配食するだけの食糧を確保、運搬している。

「Farmlinkが拡大していけば、それだけ私たちの世界への視界も広がっていきます。」彼は語る。「日常生活を送るアメリカ人がいます。あなたや私の隣人です。その人たちは子どもたちに与える食事のあてがありません。この人たちのために私たちはこの活動を行っているのです。」

【解答】 (20点)

26	②	27	⑤	28	⑦	29	⑧
----	---	----	---	----	---	----	---

(順不同OK) (5点×4)

【解説】

(26) Meanwhile, in the United States we're throwing out over 100 billion pounds of food every year. 第3段落でアメリカの食料廃棄について言及しています。

(27) they learned that area farms were forced to destroy excess produce that they couldn't sell, especially with restaurants, schools and hotels closed. 第6段落で農作物の廃棄を余儀なくされている実情に触れています。

(28) We had a lot of hiccups in the beginningと言っていますから、当初は様々な問題を抱えていたと分かります。第13段落です。

(29) Word spread, and more and more young people at home during the pandemic reached out to help. 第14段落でこのように述べていることから、若者がボランティアを申し出ていると分かります。

【V】

【解答】 (15点)

30	①	31	②
32	①	33	⑤
34	⑤	35	①

(組み合わせ択一) (5点×3)

【解説】

(30) (31)

I would like to change my 10,000 yen into smaller bills.

(32) (33)

I got caught in the rain on my way home.

(34) (35)

Thank you for taking the trouble to come here in the rain today.